

市立公園展勝地を活用した魅力向上事業（令和7年度実施分）

北上市企画部政策企画課



市立公園展勝地は「みちのく三大桜名所」「日本さくら名所100選」として東北有数の桜の名所として多くの方に愛されている。ソメイヨシノの寿命は60年と言われているが、展勝地の桜は植栽から100年が経過している状況である。本事業は専門家の知見をもらいながら、桜並木の健全育成のための土壌改良等を実施するとともに、「桜守」の育成及び「イシツブテ公園inきたかみ」を活用したシティプロモーションを実施するものである。これらの一体的な取組により、これまで市に愛着や魅力を感じていなかった市民に魅力を再発見してもらおうとともに、更なる当市の知名度向上及び関係人口拡大を目指していく。



区分	要素事業	事業の概要	交付対象事業費（円）	交付決定額（円）	実績額（円）	事業実施による効果
ソフト事業	市立公園展勝地桜並木の持続的な価値向上事業	展勝地桜並木の樹勢を調査することにより、調査を踏まえた必要な対策の検討を行う。また、桜の専門家（樹木医）を招き専門的な知見をもらいながら、桜並木の健全育成に取り組むもの。市立公園展勝地の桜並木について、選定講習会の開催や施肥の講習会を開催し、桜守を育成する。	3,428,050	1,840,000	1,839,215	樹勢調査の実施により、桜並木の現状を科学的に把握するとともに、不要枝の選定等の具体的な維持管理方針の方向性を明確化することができた。専門家の助言を得ることで、従来の経験的管理から、根拠に基づく管理への移行の基盤を構築した。講習会の実施（32名参加）により、市民の関心の醸成及び桜守育成に向けた初動的な取組を実施した。
ソフト事業	シティプロモーション推進事業	令和7年4月に市立公園展勝地に開園した「イシツブテ公園inきたかみ」でのシティプロモーション事業を実施し、閑散期においても観光客を呼び込み、賑わいを創出し、関係人口の拡大を図るもの。	250,380			「イシツブテ公園inきたかみ」を活用したプロモーションにより、閑散期における来訪動機の創出や新たな来訪層の獲得が期待されるとともに、SNS等を通じた情報発信の強化により認知度向上に寄与した。また、これらの取組は一過性にとどまらず、関係人口の裾野拡大や通年型観光へ向けた基盤形成として中長期的な誘客促進効果が見込まれるほか、今後は本公園を核とした各種イベントの展開により、継続的な賑わい創出につながることを期待される。
拠点整備事業	市立公園展勝地桜並木工事	桜並木が健全に成長するよう桜並木の土壌改良、不定根誘導を行うもの。	19,597,600	11,000,000	9,798,800	桜並木62本に対する土壌改良及び9本に対する不定根誘導の実施により、根系の発達促進と樹勢の回復・維持が図られ、健全な成育環境の確保につながった。本取組は、短期的な景観維持に留まらず、桜並木の長寿命化及び安全性の向上に資するものであり、将来にわたる観光資源としての価値維持・向上に寄与することが見込まれる。